保証書発行システム 取扱説明書

目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
Microsoft Edge の設定のお願い ・・・・・・・・・・・・ 2
ユーザー登録~ログイン方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
メールアドレス及びパスワードの変更、パスワードを忘れた場合 ・・・・・ 4
保証登録申込入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
申込入力画面【太陽光発電システム 前編】・・・・・・・・・・・・・・ 6
申込入力画面【太陽光発電システム 後編】・・・・・・・・・・・・・14
写真のアップロード方法・・・・・・・・・・・・・・・・・19
申込入力画面【太陽光発電システム連携型蓄電システム】・・・・・・・・22
保証書発行の依頼をかける場合・・・・・・・・・・・・・・・30
作業を途中で中断したい場合 ・・・・・・・・・・・・・・・31
登録されたお客様データを検索したい場合 ・・・・・・・・・・・・32
保証書の内容を変更したい場合 ・・・・・・・・・・・・・・34
保証書見本 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35



はじめに

保証書発行システムについて

- ・システム内でお申し込みが完了いたします。
- ・蓄電システム保証申込書につきましては、
 - 2025年4月よりご案内しておりました蓄電システム保証申込書WEB化に伴い、 2025年5月31日申請分のメールおよび FAX での受け付けを終了しております。
- ・保証書発行システムにて発行済となりましたら保証書確認サイトで保証書確認をお願いいたします。
- ・ご申請から保証書発行までの時間は 2 ~ 3 週間程度です (発行依頼後の審査を通過した案件に限ります)

- ・最終ページに保証書サンプルを掲載しておりますのでご確認ください。
- ・10kWシステム以上の保証登録申請に関しましては、従来通り申請に必要な書類を揃え、 郵送又はメールにてご申請をお願いいたします。
- · ご申請いただいた販売店様毎にリアルタイムで**保証書発行状態**が入力ページよりご確認いただけます。

保証書発行システムの状態について

- · 発行依頼中
- → 設置情報をすべてご入力され,発行依頼をかけていただいている状態。
- ・製造番号確認(可)→ 蓄電システム製品保証書が製品保証書発行ボタンで確認可能です。
- 一時保存
- → 不備がありますので、製造番号確認コメント又は発行指示コメントをご確認ください。 → 施工不良確認書をご提出いただき弊社担当にて確認後に発行となります。
- 発行指示(不可)
- 発行指示(可)
- → 審査が通りましたので、1週間以内に発行済の状態となります。
- · 発行済
- → 保証書が発行されましたので、保証書確認サイトにてご確認をお願いいたします。 → 発行済後、修正箇所があり修正の依頼をされている状態。
- ・修正依頼中 · 修正依頼受付済
- → 修正依頼受付が完了。販売店様にて修正と再発行依頼をお願いいたします。
- · 再発行依頼中
- → 販売店様にて訂正を行い再発行依頼を行っていただいている状態。
- ・再発行済
- → 保証書が再発行されましたので、保証書確認サイトにてご確認をお願いいたします。

- ・保証書発行システム専用のログインIDが必要となります。 PVALシステム、施工認定店専用ページのログインIDでは登録できません。
- ・パスワードに関しましては、初回ログイン時に設定が必要となります。
- ・インターネット環境の整ったパワコンが必要となります。推奨環境は以下の通りです。

WindowsOS: Windows10, Windows11

ブラウザ種類 : Microsoft Edge限定

PC搭載メモリ: 2GB以上のみ

インターネット通信速度(回線速度) : 光回線を推奨

※Google Chromeを使用されますと正常に操作が出来ない可能性があります。

【重要】

・パスワード管理についてのお願い。

本システムではログインIDとパスワードが一致して初めてアクセスが可能となります。 ご登録いただいたパスワードが登録店様以外に流出した場合、顧客情報が流出する恐れが ありますので厳重に管理していただきますようお願いいたします。

情報漏洩防止の為、パスワードは定期的に変更される事をお勧めいたします。

(本システムの I D、パスワードをご存知の方が退職された場合や、ご担当者様が変わる 場合などはパスワード変更をお願いいたします。)

個人情報の利用について

長州産業は、業務上利用するお客様の個人情報について重要性を鑑みて、事業活動に おいて取り扱う全ての個人情報について、個人情報に関する法令、国が定める方針 その他の規範を遵守いたします。

Microsoft Edgeの設定のお願い

下記手順に従いまして、Microsoft Edgeの設定を行ってください。 こちらの設定ができていない場合、正常に申請が出来ない可能性があります。



【注意】

設定を行ってない場合、Webブラウザや Webサーバーのキャッシュの影響で、写真の変更や、システムの更新を行った際に、正しく表示されない可能性があります。

ユーザー登録~ログイン方法

Step 1

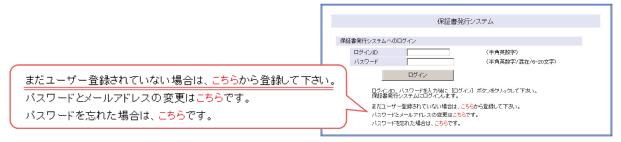
長州産業ホームページ (https://cic-solar.jp/)より 保証書発行システム をクリックしてください。



Step 2

ユーザー登録

初回ログイン時は【まだユーザー登録されていない場合は、こちら】をクリックします。



Step 3

Step2の部分をクリックすると下記画面になりますので各項目を入力してください。 ログインID:営業窓口よりご連絡いたしますログインIDをご入力ください。 パスワード:任意にご登録いただけますが英文字と数字の混合で6文字以上20文字以内 でご登録ください。

(大文字小文字も判断いたしますので注意が必要です。又、個人情報が登録されますので 安易に想像できるものは避けてください。)

メールアドレス: ご使用になるパソコンのメールアドレスをご登録ください。1つの ID に対して1アドレスの登録となります。



Step 4

登録が完了したら、次回よりログイン画面よりID・パスワードを入力してログインしてください。

Step 5

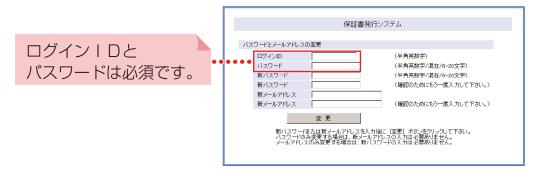
ログインに成功するとシステム選択画面に移行します。 太陽光発電システムもしくは太陽光発電連携型蓄電 システム(スマートPV)いずれかの選択が可能です。



メールアドレス及びパスワードの変更、パスワードを忘れた場合

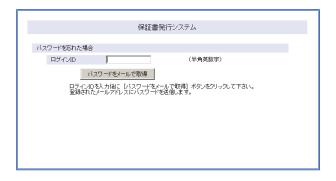
パスワード及びメールアドレスを変更する場合

- ① の【パスワードとメールアドレスの変更はこちら】をクリックしてください。
 - 1. クリックすると下記画面が表示されます。
 - 2. 現在登録されているログイン | Dとパスワードを入力してください【必須】
 - 3. 変更したい項目のみ入力してください。
- 4. 新しいパスワード・メールアドレスを入力したら【変更】をクリックしてください。 入力が正しければ【変更されました】と表示されます。



パスワードを忘れてしまった場合

- ② の【パスワードを忘れた場合はこちら】をクリックしてください。
 - 1. クリックすると下記画面が表示されます。
 - 2. ログイン | Dを入力して下さい。
 - 3. 入力したら【パスワードをメールで取得】をクリックしてください。



【注意】

ログインIDやパスワードを忘れた場合、長州産業へお問い合わせいただきましても個人情報保護の観点から、その場での回答はいたしかねます。まことに勝手ではありますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

保証登録申込入力

保証登録申込入力にあたり、下記のチェックシートに基づいた入力となります。 施工店様へ下記チェックシートにご記入頂き入力していただきますようお願いいたします。

【注意】·

過去にお使いいただいておりましたチェックシートでは入力を完了することが 出来ませんのでご注意ください。

太陽光発電システムと太陽光発電連携蓄電システム(スマートPV)のチェックシートは様式がそれぞれ異なります。

保証書発行申込用施工チェックシート 保証書発行依頼主 枚 店名 枚 太陽電池モジュール 記入者名 品番 枚 取引先ID 枚 お客様 品番 【1台目】 お名前 (フルネーム) 製造番号 Ŧ パワコン 【2台目】 品番 住所 製造番号 【1台目】 お電話番号 品番 接続箱 設置完了日 【2台目】 電力受給開始日 延長 ケーブル 品番 set 施工技術者IDコード 品番 施工技術者名 屋根側工事 製造番号 認定店コード 集熱パネル 品番 店名 施工技術者IDコード 製造番号 施工技術者名 電気工事 工法名① 認定店コード 設置工法 工法名② 店名 屋根側工事 屋根材に割れ、ずれはないか? コネクタの差込みは十分か? 設置可能な屋根材か? 建物は想定される荷重に耐えられるか? 雨漏り、腐食の形跡はないか? 保護管、ケーブルの固定は適切か? 屋根勾配は節用内か? 支持部取付位置に間違いはないか? 異なる方位の太陽電池モジュールを接続していないか? 設置可能範囲を超えた設置を行っていないか? 防水処理は適切か? 太陽電池モジュールが影の影響を受けていないか? 積雪高さは適用範囲内か? 架台、太陽電池モジュールの固定は確実か? 高さ調節に問題はないか? 補強が必要な野地材又は工法の場合適切に補強板を使用したか? 野地板と屋根の間に隙間、断熱材、パックアップ材等は無いか? 落雪を考慮した施工を行ったか? 海水が直接かかる場所に設置していないか? 上記項目に不具合はないか? パワーコンディショナ、接続箱(昇圧含)の設置場所は適切か? 入線部の防水、パテ埋め処理は十分か? パワーコンディショナ、接続箱の固定は確実か? カラーモニター、送信ユニットの固定は確実か? 各機器の端子台のねじの固定は確実か? カラーモニター、送信ユニットの設置場所は適切か? カラーモニターの設置、表示に問題はないか? 整定値は電力会社の指定通りか? 上記項目に不具合はないか? 配管ミスによる漏水はないか? 集熱パネルでモジュール等のケーブルを挟んでいないか? 貯湯タンクの固定は確実か? 上記項目に不具合はないか? 合格 開放電圧 絶縁抵抗 接地抵抗 絶縁抵抗 接地抵抗 系統 直列数 系統 直列数 開放電圧 V МΩ V МΩ 2 V МΩ 2 V MΩ V МΩ V 3 3 МΩ 接続箱 接続箱(2台目) V V 4 МΩ 4 MΩ 5 V мΩ 5 V мΩ V мΩ 6 V мΩ 6 昇圧① V мΩ 昇圧① W мΩ 昇圧(2) V МΩ 昇圧② V МΩ 測定部 絶縁抵抗 測定部 交流電圧 測定部 絶縁抵抗 測定部 交流電圧 直流幹線 U-0 V 直流幹線 V МΩ МΩ U-O V ٧ мΩ w-o мΩ w-o 交流幹線 交流幹線 V W相 мΩ V W相 мΩ U-W 測定部 電圧 接地抵抗 測定部 電圧 接地抵抗 自立運転コンセント _ V_ 自立運転コンセント V

Ω

測定部

表示部

発電電力量

k₩

Q

測定部

表示部

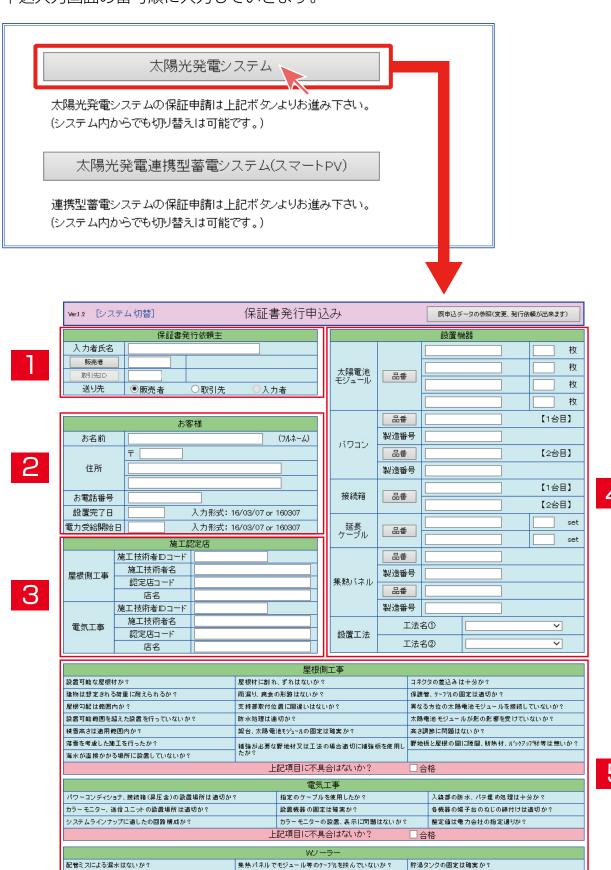
発電電力量

kW

申込入力画面【太陽光発電システム 前編】

ログイン画面より ID・パスワードを入力しログインしてください。 ログインに成功すると下記入力画面に移行します。

申込入力画面の番号順に入力していきます。



上記項目に不具合はないか?

□合格

1

保証書発行主の入力者氏名および送り先を入力

Step 1 ログインIDが5桁の場合

	保証書発行依頼主	
販売店名 :	・ 長州産業 株式会社	入力される方の氏名を入力
入力者氏名	長州 太郎	→ してください。
取引先ID	ABCDE	
送り先	⑤ 販売者 ○ 取引先	
	・ログイン時に入力されたIDが自動表示され 入力の必要はありません。	ます。

ログインIDが6桁の場合

保証書発行依頼主
入力店名 長州産業 株式会社
入力者氏名 長州 太郎
販売者IID ·
取引先I _{ID} ····································
送り先 🛭 販売者 🔘 取引先 🕒 入力者
・・販売者IDを確認の上入力してください。 取引先IDを確認の上入力してください。

【注意】

販売者から、必ず販売者 ID をご確認下さい。販売者によって販売者 ID が異なります。また、取引先 ID の確認も必ず行なってください。同じ販売者であっても取引先 ID が異なる場合がございます。必ず物件毎にご確認をお願いいたします。

ログインIDが8桁の場合

	保証書発行依頼主	
販売店名	長州産業 株式会社	入力される方の氏名を入力
入力者氏名	長州 太郎	→ してください。
取引先ID ···		
送り先	● 販売者 ○ 取引先	
• .	取引先IDを確認の上入力してください。	

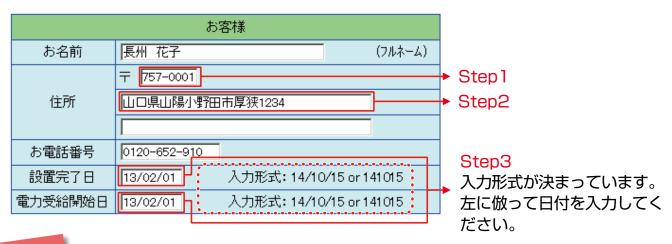
【注意】

取引先より必ず ID をご確認ください。取引先によって取引先 ID が異なります。

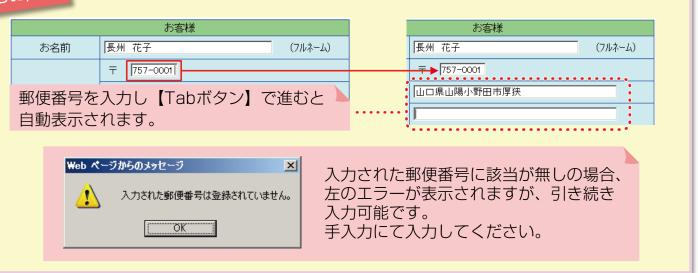
Step 2

	保証書発行依頼主	
販売店名	長州産業 株式会社	保証書の送り先を選択して
入力者氏名	長州 太郎	ください。
取引先ID	ABCDE	販売者もしくは取引先以外
送り先	◎ 販売者 ○ 取引先	→ への送付はいたしかねます。

お客様情報を入力



Step 1



Step2



住所の入力欄は2行あり保証書には各行反映

2行入力すると保証書にも2行表示されます ので、1行で保証書に表示したい場合は1行 で入力する必要があります。

(各行40文字まで入力可能です。)

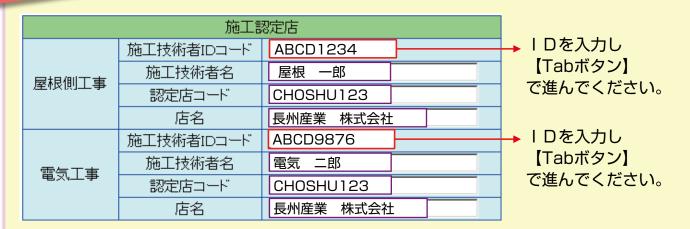
·【注意】·

こちらで入力いただいたお客様情報はそのまま保証書に反映されます。 よくご確認の上入力をお願いします。

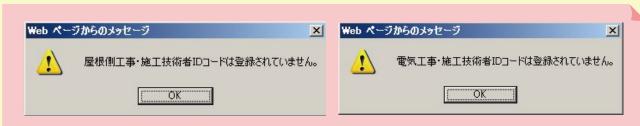
3 施工認定店情報入力



Step1

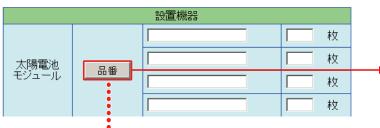


赤枠の施工技術者 I Dの部分に I Dを入力してください。 I Dが正しければ、 紫枠部分の施工技術者名、認定店コード、店名が自動表示されます。



Ⅰ Dを入力し上のエラーが発生した場合、施工技術者 I Dが該当無し・有効期限切れ ・未登録の状態にある可能性があります。

設置機器情報入力



Step1

太陽電池モジュールから入力 していきます。 赤枠で囲んでいる【品番】を クリックします。



Step2

【品番】をクリックすると左の画面へ移行します。 設置された太陽電池モジュールの所へカーソルを 合わせクリックしてください。

選択された太陽電池モジュールが自動で入力されます。

入力は一番上の欄から順に埋めていただく ようにしてください。

一番上がブランクの状態のままでしたら、



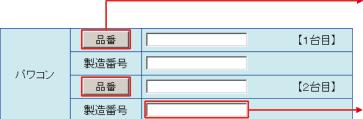
こちらのエラーが発生し、 申し込みを完了することが 出来ません。

クリックすると自動表示



Step3

太陽電池モジュールの枚数を手入力 してください。



► Step4

パワコンの入力も太陽電池モジュール 同様に【品番】をクリックし表示された 中から選択しクリックすると自動表示 されます。

Step5

パワコンは製造番号を入力する欄を 設けております。製造番号は必須項目 ですのでブランクのままでは申込を 完了できません。

手入力にて製造番号を入力してください。

パワコン・接続箱・延長ケーブルは【品番】を クリックすると入力されたモジュールに対応す る品番が表示されます。

そのため、モジュールの品番がブランクになっていると、パワコン・接続箱・延長ケーブルの【品番】をクリックしていただいても品番が表示されません。

必ずモジュールの品番から入力をお願いします。

【1台目】 【2台目】の設定がありますので注意が必要です。

接続箱 【1台目】 【2台目】

Step6

【品番】をクリックし表示 された中から選択しクリック すると自動表示されます。

パワコンに接続箱が内蔵されているタイプは「パワーコンディショナに付随」を選択してください。

パワーコンディショナ こ付随	マルチストリングバケーコンディショナ(POS〜)選択時 に	0
パワーコンディショナに付随	マルチストリングバプ−コンティショナ(SSI〜)選択時 Iこ	0
パワーコンディショナトに付随	屋外用パワーコンディショナ(KP~)選択時に	0



接続箱の入力では上図の矢印の部分に入力データが反映するようになっています。

後工程にて開放電圧を入力していく際、接続箱に応じた回路数をチェック いたしますので【1台目】【2台目】を正確に入力してください。



Step7

【品番】をクリックし表示された中から選択しクリックすると自動表示されます。

ケーブルは白(-)黒(+)1本ずつで1setとなります。

こちらの入力は別売のソーラーシステムを太陽光と同時に設置された場合 のみの入力になります。

	品番	_
** +* * 1 .	製造番号	
集熱バネル	品番	
	製浩番号	

入力する場合は製造番号と合わせ て入力してください。

取付していない場合はブランクの まま次の入力へ進んでください。



工法名②については、同一物件で2種類の屋根が存在する場合に入力する項目です。1種類のみの場合は入力の必要はありません。

Step8

設置工法の入力では工法名①/ 工法名②の▼ボタンをクリック すると左図のようなリストボッ クスが表示されます。

表示された中から対象の設置工 法を選んでクリックすると自動 表示されます。

-【注意】-

設置工法が長州産業の認定する架台以外で設置された場合は一番下の【現地調達品】 を選択してください。

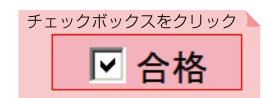
【現地調達品】を選択した場合は、設置写真のアップロード画面にて 【支持部①】【支持部②】の写真をアップロードする必要はありません。 2種類の工法を選択された場合の保証書への表記は工法名①が反映され出力されます。 設置工法によって保証内容が変わりますが各工法毎に規約に準じた保証となります。 5

屋根側工事・電気工事チェック入力

設置可能な屋根材か?	屋根材に割れ、ずれはないか?			コネクタの差込みは十分か?		
建物は想定される荷重に耐えられるか?	雨漏火腐食の	D形別はないか?	保証	護管、ケーブルの固定は適切か?		
屋根勾配は範囲内か?	支持部取付位	置に間違いはないか?	異な	なる方位の太陽電池モジュールを接続していないか?		
設置可能範囲を超えた設置を行っていないか?	防水処理は適	[切か?	太陽	場電池モジュールが影の影響を受けていないか?		
積雪高は適用範囲内か?	架台、太陽電	池モジュールの固定は確実か?	高さ	計測節に問題はないか?		
落雪を考慮した施工を行ったか?	補強が必要な	野地材又は工法の場合適切に補強板を使用した	野	也板と屋根の間に隙間、断熱材、バックアップ材等は無いか?		
海水が直接かかる場所に設置していないか?	か?					
		合格				
	電気工事					
パワーコンディショナ、接続箱(昇圧含)の設置場所は適切か?	指定のケーブルを使用したか?			入線部の防水、バテ埋め処理は十分か?		
パワーコンディショナ、接続箱の固定は確実か?		カラーモニター、送信ユニットの固定は確実か?		各機器の端子台のねじの固定は確実か?		
カラーモニター、送信ユニットの設置場所は適切か?		カラーモニターの設置、表示に問題はないか?		整定値は電力会社の指定通りか?		
上記項目に不具合はないか?				合格		
配管ミスによる漏水はないか?	集熱バネルでモジュール等のケーブルを挟んでいないか?		貯湯	。 タンクの固定は確実か?		
	上記項目に不具合はないか?			合格		

↓ Step9

上記入力項目は各項目に記載されている内容に相違がないことを確認し、合格の左側にあるチェックボックスに印を入れていただきます。



屋根工事確認事項・電気工事確認事項については太陽光発電システムを取り付けた場合 必ず発生する確認事項のため、印が入っていない場合、申込を完了させることが出来ま せんのでご注意ください。

Wソーラー部分につきましては集熱パネル部分に入力がされた場合チェックボックスに 印が必要となります。

こちらも印が入っていない場合、申込を完了させることが出来ませんのでご注意ください。

申込入力画面【太陽光発電システム 後編】

後編の入力では主に電気工事に関わる入力となります。 赤枠で囲った【測定値】の項目に沿って入力していただきます。

	測定値								
	系統	直列数	開放電圧	絶縁抵抗	接地抵抗				
	1		V	ΜΩ					
	2		V	МΩ					
	3			ΜΩ					
接続箱 (1台目)	4		v	ΜΩ	Ω				
, , ,	5		V	ΜΩ	72				
	6		V	ΜΩ					
	昇圧①			ΜΩ					
	昇圧②		v	ΜΩ					
		測定部	3 B	交流電	汪				
		U-C)		V				
		W-0)		V				
パワコン (1台目)		U-V	v		٧				
(1台目)		測定部	電用						
		自立運転コ		V					
		測定部	3 B	発電電	力量				
		表示	38		kW				

		設置写真の)アップロード		
1.パワーコンディショナ (離隔距離がわか) アップロード 取消	るもの) 参照		5. 全景 (設置した建物の アップロード	か全体写真) 参照…	
2. 接続箱(配線状態がわかるもの) アップロード 取消	参照			池の枚数が出来るだけわかるもの)参照…	
3. 支持部① アップロード 取消	参照	75		池の枚数が出来るだけわかるもの)を照… 取消	
4. 支持部② アップロード 取消	参照			池の枚数が出来るだけわかるもの) <u>参照</u> 取消	I B
一・時保存 申込内容を一・時保存します。 保証書の発行依頼は「発行依頼」ボタンをクリックして	下む。		キャンセル 入力した内容をクリアします。 (最初からやり直し。)	肖叩余 申込内容を削除((保証書発行済み	ます。 の場合は削除出来ません。)
発行依頼	発行依頼日	発行日	保証書No.	状態	をエチェックシート発行

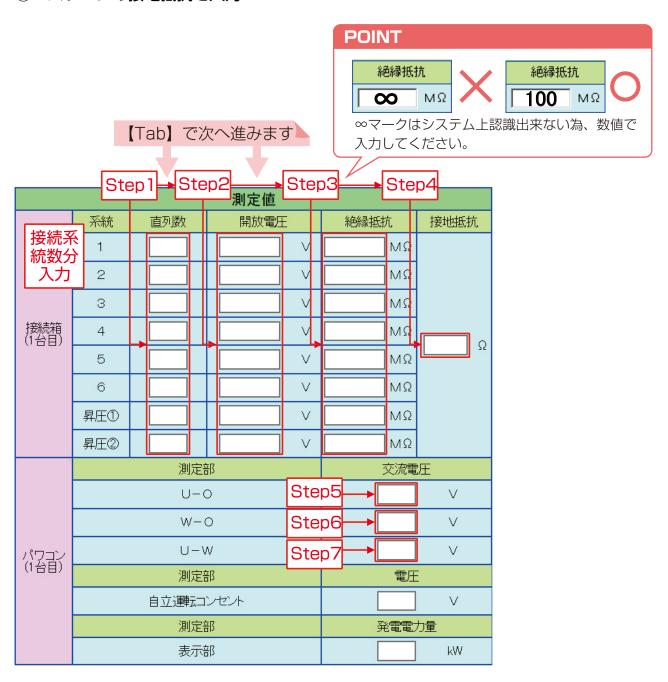
※保証書に関しては2週間程度でお届けいたします。 (発行依頼後の審査を通過した案件に限ります。)

測定値の入力

①~⑨項目をすべて入力してください。

入力手順

- ① 直列数を入力
- ② 開放電圧を入力
- ③ 絶縁抵抗を数値で入力(この作業を設置された系統数分入力してください。)
- ④ 接続箱の接地抵抗を数値で入力
- ⑤ パワコン側にて直流・交流幹線の絶縁抵抗を入力
- ⑥ 交流側のU・O・Wの電圧の測定値を入力
- ⑦ パワコンの自立コンセントにて測定した電圧を入力
- ⑧ パワコンに表示された発電量を入力
- ⑨ パワコンの接地抵抗を入力

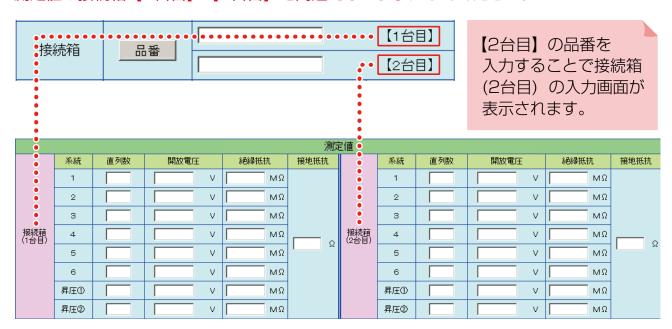


測定値の入力時の注意事項

測定値入力項目にはシステム内部に色々とチェック機能を持たせております。 入力数値がおかしかったり、入力する部分が間違っていた場合エラーが発生しますので ご注意ください。

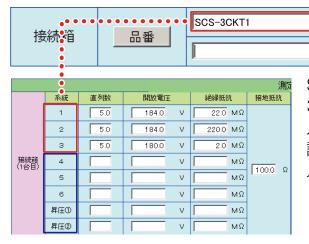
【注意点①】

接続箱には【1台目】【2台目】の設定があり測定値入力に関連を持たせてあります。 測定値の接続箱【1台目】【2台目】を間違えないようにしてください。



【注意点②】

接続箱の品番によって入力できる【系統数】が決まっています。 規定回路数を越えた入力を行うとエラーが出ます。



SCS-3CKT1またはSCS-3CKS1は標準回路が 3つの接続箱で左図のように系統1~3以内の 入力が正解となります。

【1台目】

【2台目】

誤って系統4まで入力したり昇圧①・②の所に入力するとエラーが出ます。

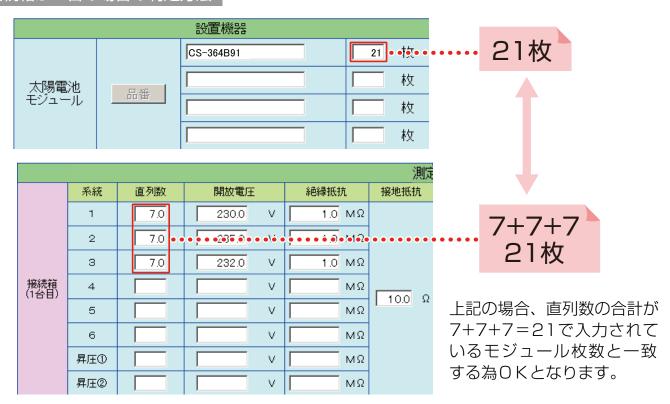


誤って入力すると左のエラーが 出ます。

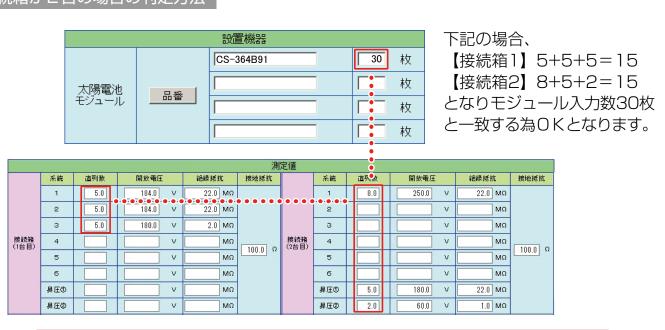
【注意点③】

太陽電池モジュールに入力した値と直列数に入力した値に関連を持たせています。 入力の合計値が誤っている場合にエラーが出ます。

接続箱が1台の場合の判定方法



接続箱が2台の場合の判定方法



枚数が不一致の場合は左のエラーが出ます。

台形・ハーフサイズのモジュールが設置されている場合の判定方法

		設置枚数Ⅰ	は規定係数			
		CS-243B91	6	枚	にて	計算
		CS-120B91L	3	枚	6 * 2	/3=4
		CS-120B91R	3	枚	3 * 1/	+ /O = 1
太陽電池	品番	CS-120B91S	2	枚	3 1/	+
モジュール				枚	3 * 1/	/3=1
					2 * 1/	+ ′3=0.67

				直列数はそのまま						
	系統	直列数		開放電圧	絶縁担	衍	接地抵抗		足算で計算	
	1	3.34		111.0 V	1.0	ΜΩ	2		4	
	2	3.33		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	••••	-16135	• • • • • • •	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	3			V		ΜΩ]			
接続箱 (1台目)	4			V		ΜΩ	1000		1	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	5			V		ΜΩ	100.0 Ω			+
	6			v		ΜΩ			0.67	
	昇圧①		1	V		ΜΩ			合計6.67	
	昇圧②			V		ΜΩ				

標準サイズとサブモジュールと台形モジュールの計算方法は下記の通りです。

太陽電池モジュールの標準サイズ(例: CS-364B91)は、1枚あたり1で計算します。

サブモジュール(例: CS-243B91)については、1枚あたり2/3。

台形モジュール(例: CS-120B91S·L·R)については、1枚あたり1/3。

今回の場合

サブモジュールが6枚。

台形のモジュールが8枚設置された入力となります。

サブモジュール6枚×2/3=4

台形モジュール8枚×1/3=2.67

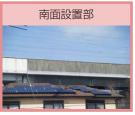
よって【サブ4】+【台形2.67】となり上記で入力された直列数と一致する為入力OKとなります。

写真のアップロード方法

このたびの保証制度より現場の設置写真を貼付するようになります。現地で施工された写真を所定の位置へアップロードしてください。 以下の写真は撮影例です。



設置した建物の全景 出来るだけモジュールが 見えるもの



太陽電池の枚数が出来る だけわかるもの



太陽電池の枚数が出来る だけわかるもの



太陽電池の枚数が出来る だけわかるもの



設置状況がわかるもの



蓋を開け設置状況がわかるもの



設置状況がわかるもの



設置状況がわかるもの



瓦を戻す前のもの



瓦を戻し防水処理をしたもの



下穴を開け、コーキングを 注入したもの



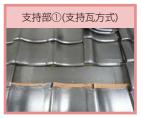
防水処理をしたもの



瓦を戻す前のもの



瓦を戻したもの



補強板を取付けたもの



瓦を戻したもの



架台固定部と屋根材が わかるもの



架台全景



支持部と屋根材が分かるもの



支持部全景

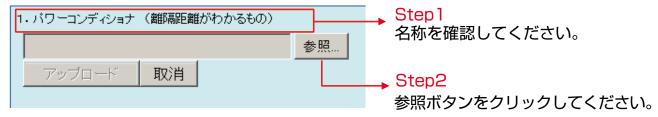
【注意】-

ここでアップロードされた写真はお客様へお渡しする保証書に反映されますので 【アップロードする位置】を間違えないようご注意ください。

アップロード出来る写真データの容量は1枚あたり<u>2MB</u>までとなりますので写真 データのサイズをご確認してください。

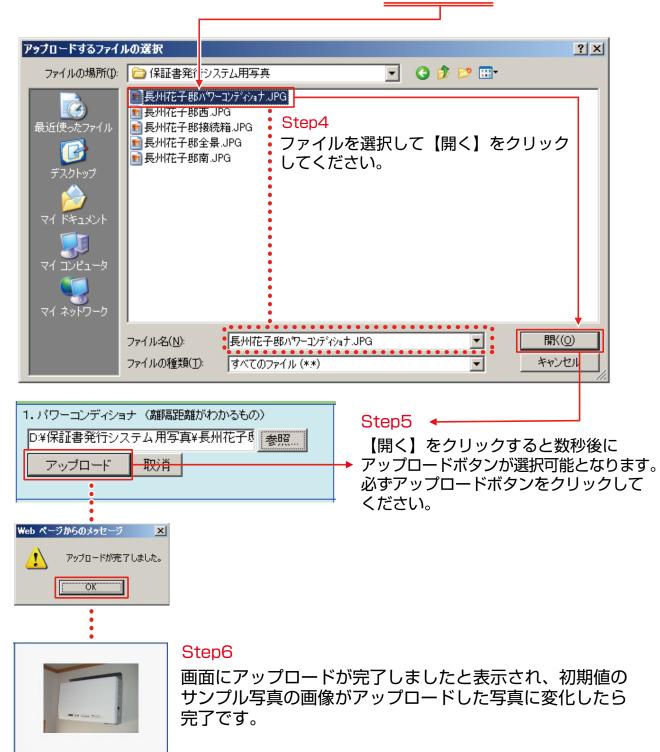
写真の向きは横向きを想定しております。横向きの写真で統一されると保証書へ出力した時に見栄えが良くなります。

写真のアップロード手順説明



Step3

で使用のパソコンや外部メモリに保存されている【JPGファイル】を選択してください。



設置写真のアップロード								
1.パワーコンディショナ (離隔距離がわかるもの) 参照		5. 全景 (設置した建物の全体写真) 参照 アップロード 取消	Curing					
2. 接続箱 (配線状態がわかるもの) を照… アップロード 取消		6. 南面設置部(太陽電池の枚数が出来るだけわかるもの)参照…						
3. 支持部の ※2 参照 アップロード 取消	25	7. 東面設置部 (太陽電池の枚数が出来るだけわかるもの)						
4. 支持部② ※2 参照 アップロード 取消		8. 西面設置部 (太陽電池の枚数が出来るだけわかるもの) <u>参照</u>	T B B					
	21	台目						
パワーコンディショナ (離隔距離がわかるもの) 参照 アップロード 取消		接続箱(配線状態がわかるもの)※] 参照 取消						

必須

いずれか1箇所以上必須

2台目がある場合

①~⑧まで写真をアップロードするようになります。その中の①~⑤は必須となり、残りの⑥~⑧は設置した方位の屋根面に応じてアップロードしていただきます。 1箇所以上のアップロードが必要になります。

パワコン、接続箱を2台設置されている場合は、2台目の枠にも写真のアップロードを行ってください。

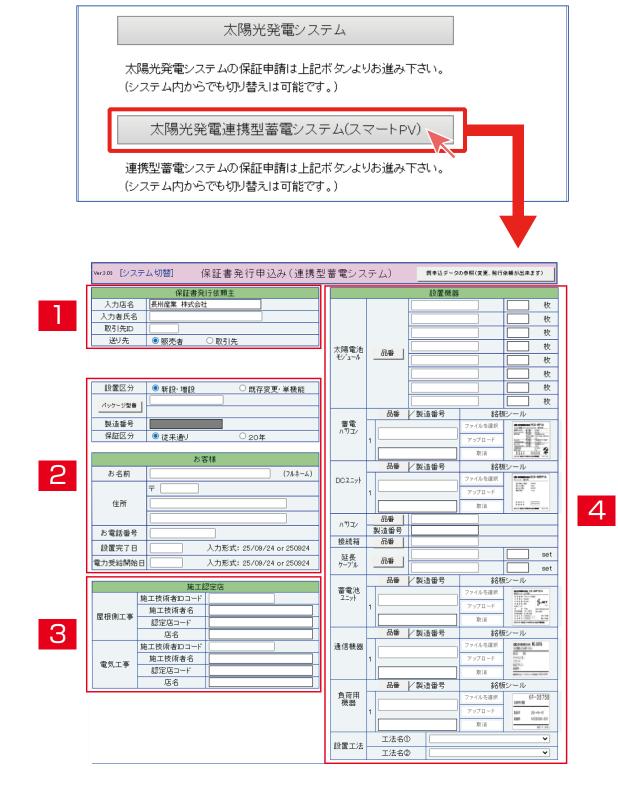
- ※1 パワーコンディショナに接続箱が内蔵されているタイプは、接続箱の写真は 必須ではありません。
- ※2 現地調達品を使用した場合は、支持部①、②の写真は必須ではありません。

【注意】

基本的な流れは「太陽光発電システム」の入力と同じです。 異なる部分のみ項目別に解説していきます。

ログイン画面よりID・パスワードを入力しログインしてください。 ログインに成功すると下記入力画面に移行します。

申込入力画面の番号順に入力していきます。



. . 22



1 システム切替

【システム切替】ボタンを操作する事で「太陽光発電システム」と「太陽光発電連携型蓄電システム」の入力画面をそれぞれ行き来できます。

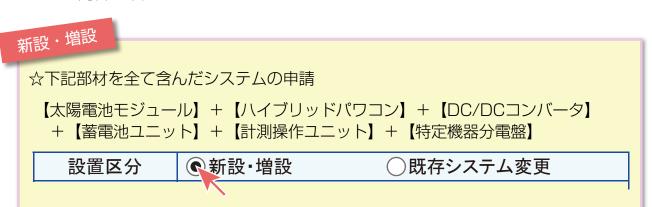
ログイン画面まで戻り、入力システムを再度選択する手間が無くなります。



2 設置区分の選択

申請物件の区分を決定します。

「新設・増設」もしくは「既存システム変更」のいずれかを選択してください。 それぞれの内容は下記のとおりです。



既存システム変更

太陽電池を除く、連携型蓄電システムのみ設置した物件

☆下記部材を全て含んだシステムの申請

【ハイブリッドパワコン】+【DC/DCコンバータ】+【蓄電池ユニット】

+ 【計測操作ユニット】 + 【特定機器分電盤】

設置区分 分新設・増設 既存システム変更

3 施工認定店

屋根側工事・電気工事を対応いただいた方の情報を入力してください。

【新設・増設選択時】

	72定店	
屋根側工事	施工技術者エフコード	
	施工技術者名	
	認定店コード	
	店名	
	施工技術者エフコード	
電気工事	施工技術者名	
电双工争	認定店コード	
	店名	

既存システム変更を選択すると「屋根側工事」(赤枠で囲った)部分が入力不要となります。

【既存システム変更選択時】

施工認定店						
早担/叫工事	施工技術者エフコード					
	施工技術者名					
屋根側工事	認定店コード					
	店名					
	施工技術者エフコード					
電気工事	施工技術者名					
电双工争	認定店コード					
	店名					

設置機器項目が太陽光発電連携型蓄電システムの構成品へ変更されております。

			設置機器				
						枚	
						枚	
						枚	
太陽電池						枚	
モジュール	_	品番]	枚	
						枚	
]	枚	
]	枚	
		品番	│ <u>└────</u> ✓製造番号		 	「シール	
蓄電	Н		_ ***	ファイ	ルを選択		
ก็ปรับ	1			アップロード		(株 本の数本の本の PCS・PP1A アルトを使うでしたいない。 日本日 を担けなり、 日本日 のではなり、 日本日 ではなりました。 20年9 ではなりました。 20年9 日本日 日本日本の大の のではり、 日本日本の大の のですり、 日本日本の大のでは 日本日本 日本日本の大のではり	
				取消		1023 1023 1023 1023 1023 1023 1023 1023	
			7年に生成日				
	Н	品番 / 製造番号			銘板シール		
DCZIyh				ファイ	ルを選択	CIC SHARMANDA DOS - 68RP1A POLICIO SEASI SOVERANDOS DOSO SEASIS SONO SEASIS SONO SEASIS SONO SEASIS SONO	
	1			アツ	プロード	88.70 Un	
					牧}肖	E 8 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	
パワコン		品番					
N 742	(計 図	製造番号					
接続箱		品番					
延長						set	
ケーブル	-	品番				set	
		品番	/製造番号		鉛材	ラシール	
蓄電池 ユニット				ファイ	ルを選択	COMMUNICATION CB-LIMPIUTA (186	
1-71	1			アップロード		CC 44000 AND CD CDP 1/27A 1/2 1/2 - 1/2 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 - 1/2 -	
	Ц				TV LIE	1 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	

「品番」ボタンクリック⇒一覧表示⇒型式選択の流れは「太陽光発電システム」申請時と同じです。

製造番号も同様に必須項目となっております。

また、既存システム変更を選択すると「太陽電池モジュール」部分と「設置工法」部分が入力不要となります。

【既存システム変更選択時太陽電池モジュール欄】

3		設置機器		
太陽電池モジュール			†	攵
				攵
	- 一番			忟
			į į	枚

【既存システム変更選択時設置工法欄】

設置丁法	工法名①	V
以巨工/女	工法名②	· ·

5 屋根側工事・電気工事チェック入力

屋根側工事							
設置可能な屋根材か?	屋根材に割れ	、ずれはないか?	コネク	コネクタの差込みは十分か?			
建物は想定される荷重に耐えられるか?	雨漏以 腐食(り形跡はないか?	保護管	た,ケーブルの固定は適切か?			
屋根勾配は範囲内か?	支持部取付位	置に間違いはないか?	異なる	方位の太陽電池モジュールを接続していないか?			
設置可能範囲を超えた設置を行っていないか?	防水処理は適	切か?	太陽電	変池モジュールが影の影響を受けていないか?			
積雪高さは適用範囲内か?	架台、太陽電	池モシラールの固定は確実か?	高部	節に問題はないか?			
落雪を考慮した施工を行ったか?	補強が必要な	野地材又は工法の場合適切に補強板を使用し	野地机	を屋根の間に隙間、断熱材、パシウアップ材等は無いか?			
海水が直接かかる場所に設置していないか?	たか?						
	上	記項目に不具合はないか?	□合	格			
		電気工事					
バイブリット汎ヴェコンテジウョナ、DO/DOコンバータの設置場所は適切か	?	指定のケーブルを使用したか?		入線部の防水、パテ埋め処理は十分か?			
善電池ユニットの設置場所は適切か?		設置機器の固定は確実か?		各機器の端子台のねじの締付けは適切か?			
システムラインナップに適したの回路構成か?		計測・操作ユニット、専用表示ユニットの設置、 問題はないか?	表示に	整定値は電力会社の指定通りか?			
	上	記項目に不具合はないか?	□合	格			
				_			
	上	記項目に不具合はないか?	□合	格			

-【注意]-

「太陽光発電システム」入力時とは異なるチェック項目がございます。

- ◆ハイブリッドパワーコンディショナ、DC/DC コンバータの設置位置は適切か?
- ◆蓄電池ユニットの設置場所は適切か?
- ◆設置機器の固定は確実か?
- ◆計測・操作ユニット、専用表示ユニットの設置、表示に問題はないか?

現場で忘れずにご確認下さい。

屋根側工事							
設置可能な屋根材か?	屋根材に割れ、ずれはないか?	コネクタの差込みは十分か?					
建物は想定される荷重に耐えられるか?	雨漏り、腐食の形跡はないか?	保護管、ケーブルの固定は適切か?					
屋根勾配は範囲内か?	支持部取付位置に間違いはないか?	異なる方位の太陽電池モジュールを接続していないか?					
設置可能範囲を超えた設置を行っていないか?	防水処理は適切か?	太陽電池モジュールが影の影響を受けていないか?					
積雪高さは適用範囲内か?	架台、太陽電池モジュールの固定は確実か?	高さ調節に問題はないか?					
落雪を考慮した施工を行ったか?	補強が必要な野地材又は工法の場合適切に補強板を使用し	野地板と屋根の間に隙間、断熱材、パックアップ特等は無いか?					
海水が直接かかる場所に設置していないか?	たか?						
上記項目に不具合はないか?							

POINT

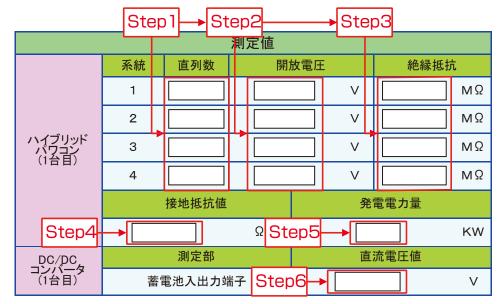
「既存システム変更」選択時には【屋根側工事】 チェック欄は入力不要となります。

6 測定値記入

①~⑨項目をすべて入力してください。

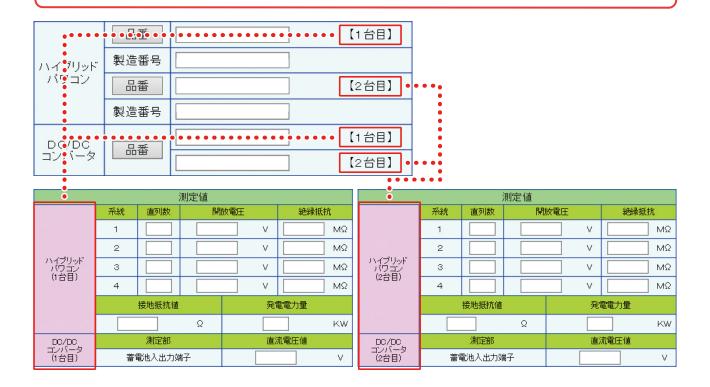
入力手順 ① ī

- 直列数を入力
 開放電圧を入力
- ③ 絶縁抵抗を数値で入力(この作業を入力された系統数分入力してください)
- ④ ハイブリッドパワーコンディショナの端子の接地抵抗を数値で入力
- ⑤ ハイブリッドパワーコンディショナに表示された発電量を入力
- ⑥ DC/DCコンバータ蓄電池入力端子の直流電圧値を入力



【注意】·

ハイブリッドパワーコンディショナ、DC/DC コンバータには【1 台目】【2 台目】の設定があり測定値入力に関連を持たせてあります。ハイブリッドパワーコンディショナ、DC/DC コンバータの測定値入力欄 (1 台目)(2 台目)を間違わないようにしてください。



7 設置写真のアップロード

┌【注意】─

写真のアップロード方法につきましては 『写真のアップロード方法 (P20) 』をご参照ください。

連携型蓄電システムの写真アップロード画面では新たに 「ハイブリッドパワコン、DC/DCコンバータ」と「蓄電池ユニット」の設置写真を 添付していただきます。





各機器の離隔距離が分かるもの※

離隔距離が分かるもの

※トランスユニットが設置されている場合は3台分の離隔距離が分かるもの

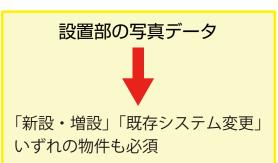


必須

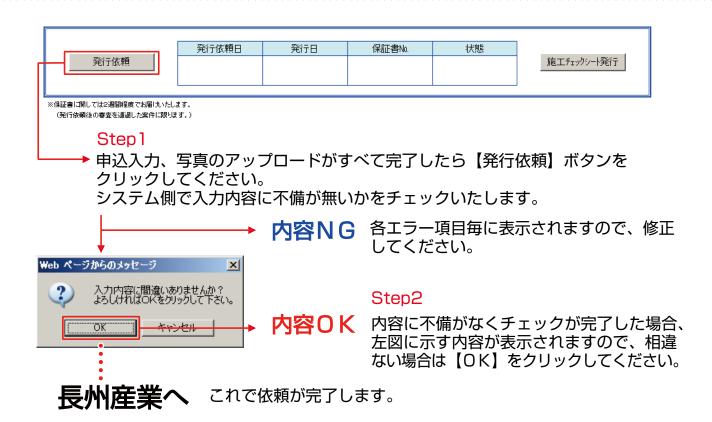
支持部①/支持部②の写真データ

「新設・増設」物件の申請時は必須

「既存システム変更」物件申請時は不要



保証書発行の依頼をかける場合



内容がNGとなり、エラーが出た場合の対処方法

①「接地抵抗値が入力されていません。」

(接地抵抗が入力されているにも関わらず出てくる場合)

- ⇒設置機器にて蓄電パワコンが2台分入力されている可能性があります。 2台目の情報の消去をお願いいたします。
- ②「2台目の蓄電池ユニット写真のアップロードをお願いいたします。」
- ⇒設置機器にてDCユニットの1台目と2台目の品番欄にて「蓄電池ユニットに付随」を 選択してください。

設置写真のアップロードの一番下に「2台目 蓄電池ユニット」という欄が表示されます。2台目の蓄電池ユニットの設置写真のアップロードお願いいたします。

- ③「太陽電池モジュールの取付総枚数と直列枚数の合計値が不一致です。 太陽電池モジュールの取付枚数及び直列数をご確認ください。」
- ⇒パネルの直列数に相違がある可能性があります。 弊社ホームページの施工認定店様専用ページにございます(直列数換算シート)をご活用ください。
- ④「太陽電池モジュールの開放電圧判定グループが混在しています。 開放電圧のチェックができません。」
- ⇒設置機器にて太陽電池モジュール品番の選択に相違がある可能性があります。 納品書などで太陽電池モジュール品番のお間違いないかご確認ください。

作業を途中で中断したい場合



入力中に作業を中断したい場合【一時保存】のボタンをクリックしてください。 現在入力中のデータを保存します。

こちらのボタンはあくまで保存のみの機能ですので発行依頼する為のボタンではありません。 作業を再開する場合は【検索】説明ページを参照してください。

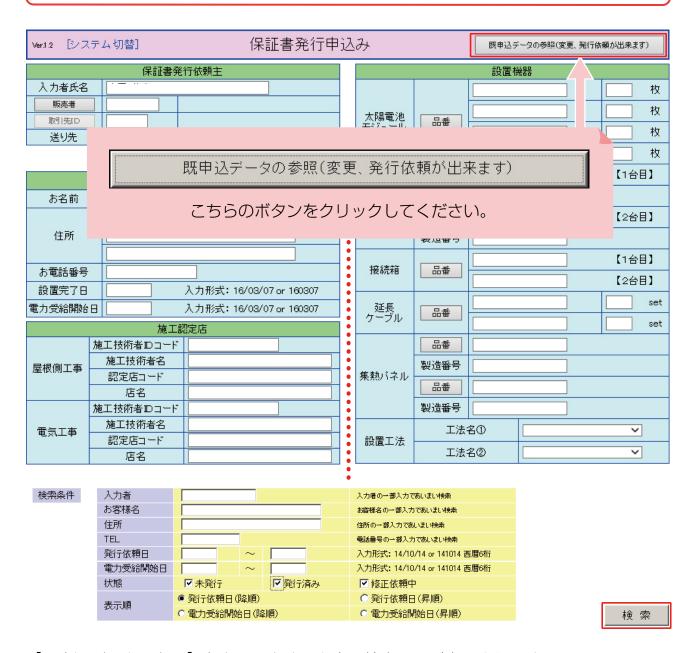
登録されたお客様データを検索したい場合

- ・一時保存したデータを呼び出して入力を再開したい。
- ・発行依頼をしたお客様の保証書の発行状態を確認したい。
- ・保証書が発行されたお客様データを変更したい。

上記の様な場合、登録済みデータを呼び出す必要があります。 データを検索する場合は申込画面右上にあります【既申し込みデータの参照】ボタンを クリックしてください。

·【注意】·

「連携型蓄電システム」申請物件は「連携型蓄電システム」の保証発行申し込み画面から既申請データの参照をクリックしなければ検索できません。



【既申込データの参照】をクリックすると上記検索画面が表示されます。

検索をかけたい情報を入力して右下の【検索】ボタンをクリックしてください。 入力された内容に該当するデータがある場合表示されます。

検索種類

入力者 :申込データを入力された担当者様を検索

お客様名 : お客様の名前で検索 住所 : お客様住所で検索 TEL : お客様電話番号で検索

発行依頼日 : 発行依頼をかけた日付指定で検索

電力受給開始日:電力受給開始日で検索

状態 : 申込データの現在の状態で検索 表示順 : 検索後の該当データの表示順の指定

【あいまい検索】

入力されたデータに一部分でも該当データがある場合表示する機能です。 例→長州太郎さんを検索したい場合、お客様名に長州太郎さんの一部分を入力すると 該当が表示されます。

長のみで検索したり太郎のみで検索などが出来ます。

入力者	長州			入力者の一部入力であいま	い検索	
お客様名	原田			お客様名の一部入力であいまい検索		
住所				住所の一部入力であいまい検索		
TEL				電話番号の一部入力であい	まい検索	
発行依頼日		~		入力形式: 14/10/14 o	r 141014 西暦6桁	
電力受給開始日		~		入力形式: 14/10/14 o	r 141014 西暦6桁	
状態	☑ 未発行	☑ 発行:	済み	☑ 修正依頼中		
表示順	◎ 発行依頼日(阝	峰順)		○発行依頼日(昇)	順)	
4X/170円	○ 電力受給開始	日(降順)		○ 電力受給開始日(昇順)		

上記の検索は【入力者】が長州さんで【お客様名】が原田さんを検索したいが保証書データの状態が分からない時の検索条件です。

【状態】の部分のチェックボックスにすべてチェックを入れていますが、この場合いずれかの状態が保存されている場合表示されます。

【状態】は検索で必ずチェックを入れる必要があります。分からない場合はすべてにチェックをいれると便利です。

検索に該当するデータがある場合下記のデータが表示されます。 該当データにカーソルを合わせクリックすると申込画面に呼び出されたデータが表示され ますので引き続き作業を続けててください。

POINT

上記の検索でこちらの部分に該当があるため表示されます。

					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		-
発行依頼日	保証書No.	取引先CD	販売店名①	販売店名②	お客様名	状態	電力需給開始
12/11/30	A00-000-0004	JECOP	佐々野(株)		原田 満男	発行済	12/11/28
,					• • • • • • • • • • • •		• •

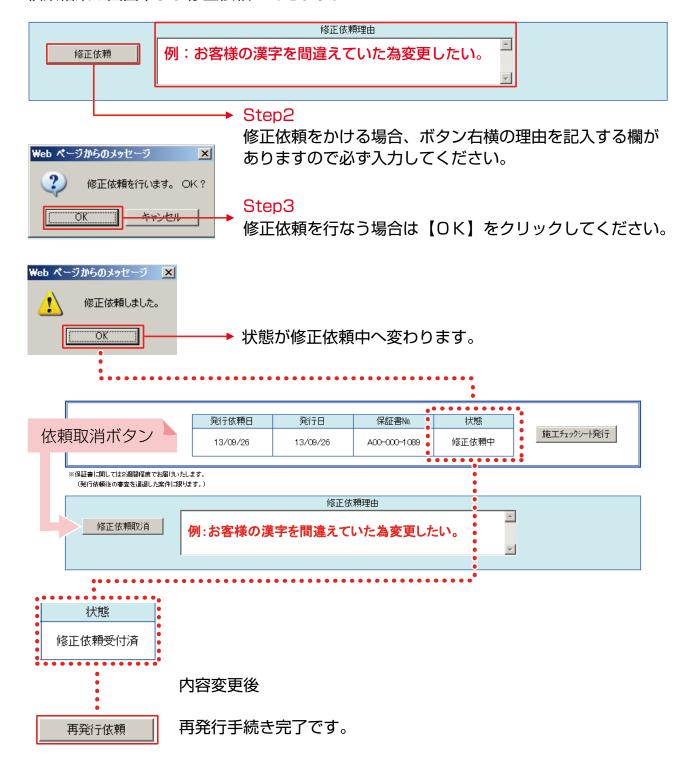
保証書の内容を変更したい場合

保証書が一度発行されてしまうと検索でデータを呼び出しても、内容を変更することが 出来なくなります。発行済みのデータ内容を変更する場合【修正依頼】をかけていただく 必要があります。

【修正依頼】をかけると、長州産業にてデータ変更が出来るように受付を行います。 この受付が完了するとデータの変更が可能になりますので、内容を修正して、再発行の 依頼をかけてください。

Step 1

P32、P33を参照し、登録したお客様のデータを検索してください。 検索結果の画面下より修正依頼ができます。



保証書見本【太陽光発電システム】

保証書見本【太陽光発電連携型蓄電システム】申請状態:発行済 長州産業ホームページの保証書確認サイトよりご確認を宜しくお願いいたします。

住宅用太陽光発電システム 保 証 書

№ A00-001-4831

品名	型式	数量	品名	型式	数量	
太陽電池 モジュール	CS-364B91	32	パ ワーコンデ イショナ	SSITL55E2CS	1	
接続箱	SCS-3CKS1	1	延長ケーブル	CCS-30BW-3.5SB	3	
				保証対象種類	保証有無	
ソーラーシステム			取付架台	架台保証	0	
集熱器				施工保証 (雨漏り含む)	0	
				「一」表示は保証対象外と	なります。	
保証内容		保	証規定に	よる		
保証期間		保証開始日	より定められた各機	器の保証期間		
保証開始日	西暦	2025 \$	F 8 月 31 E	日 (電力受給開始日)		
	ご住所 〒111-1111					
	00000	00000	0000000			
お客様	お名前 〇〇 〇〇	↑ ⊭				
	電話 000-0000-0					
	ご住所 〒757-8511					
	山口県山陽小野田市新山野井3740					
販 売 者						
	お名前 長州産業 を		-	A V 0000 71 1000		
	電 話 0836-71-10	3 3	F /	A X 0836-71-1202		

本書は上記機器およびその設置工事について本書記載内容に基づき無償修理または 代替品への無償交換をお約束するものです。上記保証期間中に故障または損害が生じた 場合は本書をご提示の上、上記販売者に修理をご依頼下さい。

長 州 産 業 株 式 会

〒757-8511 山口県山陽小野田市新山野井 3740

TEL 0836-71-1033

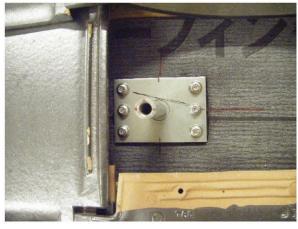
設 置 写 真













保証書見本【太陽光発電連携型蓄電システム】

保証書見本【太陽光発電連携型蓄電システム】申請状態:発行済 長州産業ホームページの保証書確認サイトよりご確認を宜しくお願いいたします。

太陽光発電連携型蓄電システム 保 証 書

№ B00-013-0811

品名		品番	数量	保証期間	品名	品番	数量	保証期間	
太陽電池		64B91	32	25	蓄電 パ゚ワーコンディショナ	PCS-RP1A	1	15	
モジュール	CO 5	0.1031	52	23	DCユニット	DCS-66RP2A	1	15	
蓄電池ユニット	CB-LMP164A		1	15	延長ケーブル	CCS-30BW-3.5SB	4	15	
計測・操作エット	RC-3	07A	1	10		保証対象種類	保証有無	保証期間	
(通信機 器) 					取付架台	架台保証	0	15	
負荷用機器	TCS-40	TCS-40RP1A/KP-DB75		15		施工保証 (雨漏り含む)	0	10	
						「一」表示は保証対	対象外とな	ります。	
保証内容				保	証 規 定 に	こよる			
保証期間				保証	開始日より上記係	記期間年数			
保証開始日	3		西暦 2	025 年	₹ 8 月 31	日 (電力受給開始)	∃)		
		ご住所 〒11	1-1111						
		00	0000000000000						
お客様	策								
		お名前 〇〇	お名前 〇〇 〇〇〇 様						
		電 話 000-	0000-000	0					
		ご住所 〒75	7-8511						
		山口!	県山陽小野	野田市新山!	野井3740				
販売者	香								
		お名前 長州	産業の株式	式会社					
		電 話 0836	-71-1033			FAX 0836-71-120)2		

本書は上記機器およびその設置工事について本書記載内容に基づき無償修理または 代替品への無償交換をお約束するものです。上記保証期間中に故障または損害が生じた 場合は本書をご提示の上、上記販売店に修理をご依頼下さい。

長 州 産 業 株 式 会

〒757-8511 山口県山陽小野田市新山野井 3740

TEL 0836-71-1033



設 置 写 真













保証書見本【太陽光発電連携型蓄電システム】申請状態:製造番号確認(可)

製品保証書発行

【製品保証書発行】ボタンをクリック後、 蓄電システム製品保証書の閲覧ができます。

蓄電システム製品保証書 兼 出荷証明書

No. WM07-10162519

品名/内訳	パッケージ型番/(内訳)	製造番号	保証期間
スマートPVマルチ	CB-P127M05A	12345678	15年
(マルチ蓄電パワーコンディショナ)	(PCS-RP1A)	12345678	15年
(蓄電池ユニット)	(CB-LMP127A)	1234567	15年
(マルチ蓄電システム用ゲートウェイ)	(RC-307A)	HX12345678	10年

保証内容		裏面に記載	
保証期間		保証開始日より上記保証期間年数	
保証開始日		西暦 2025 年 8 月 31 日 (電力受給開始日)	
	ご住所	〒111-1111	
		00000000000000	
お客様			
	お名前	○○ ○○○ 様	
	電話	000-0000-0000	
	ご住所	〒757-8511	
	山口県山陽小野田市新山野井3740		
販売店			
	お名前	長州産業 株式会社	
	電話	0836-71-1033 FAX 0836-71-1202	

本書は上記機器について本書記載内容に基づき無價修理または代替品への無價交換をお約束するものです。 上記保証期間中に故障または損害が生じた場合は本書をご提示の上、上記販売者に修理をご依頼ください。

長州産業株式会

〒757-8511 山口県山陽小野田市新山野井 3740

TEL 0836-71-1033



保証規定

保証内容

長州産業株式会社(以下「当社」といいます)は、お買い上げ頂いた表記の機器について、当社が発行する取扱説明書、本体貼付 ラベル等の注意書にしたがってお客様が正常に使用したにもかかわらず、下記(1)および(2)の不具合が生じた場合は、無償にて表 記の機器の修理または代理品への交換を行います。

- (1) 表記の保証期間に表記の機器に製造上の不具合が発見された場合。
- (2) 蓄電池ユニットの充電可能容量が表記の保証期間に初期値の60%未満となった場合。

保証しない事項

保証期間内に生じた不具合であっても下記の故障又は損傷(以下、「故障等」といいます)及び消耗品は、保証対象外となります。

- (1) 設置工事を当社が認定する施工認定店又は施工認定店が管理する業者以外が行った場合。
- (2) 表記の機器の不適当な維持管理又は改造若しくは使用上の誤りに起因する故障等。
- (3) 製造者、当社、施工認定店等のいずれにも属さない者が行った点検、修理、移股、改造に起因する故障等。
- (4) 車両、船舶、航空機など本来の目的以外に使用された場合。
- (5) 経年劣化又は通常の使用により損傷した不具合。(音、振動、錆、傷、変形など)
- (6) 火災、風水害、地震、落雷、台風、噴火、津波などの天災地変に起因する故障等。
- (7) 飛来物により生じた故障等。
- (8) 戦争、暴動などの外来の事故に起因する故障等。
- (9) 塩害、公害、煙害、温泉地や畜舎などにおける大気中の腐食性物質に起因する故障等。
- (10) 害獣被害(鳥糞、ケーブルの嚙みつき)、虫の侵入に起因する故障等。
- (11) この保証書の掲示のない場合。
- (12) この保証書の所定事項の未記入あるいは、字句を改ざんされた場合。
- (13) 故障又は過失による故障等。
- (14) この保証書に記載されている保証期間経過後に当社に通知された故障等。

留意事項

下記の費用は、保証期間内であってもお客様のご負担となります。

- (1) 当社の事前の了承なく実施された修理に係る費用。
- (2) 修理、交換、表記の機器の故障に起因して発生したお客さまの損失に係る費用(電気代、水道代、発電損失など)、特別損害 (絵画や高額商品などの損失)に係る費用。
- (3) 法令および当社が指定する定期点検に係る費用。
- (4) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、その出張に要した費用。

保証の適用

この製品保証書は日本国内において販売され、使用される表記の機器にのみ適用されます。

その他

- (1) この保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- (2) この保証書は再発行いたしません。紛失しないように大切に保管して下さい。
- (3) この保証書に記載されている不具合に対し、お客様の火災保険等にて保険金が支払われる場合、その保険金に相当する金額を支払いの対象となる損害額から控除されます。
- (4) この保証書に記載されている保証期間経過後の修理などについて、ご不明な場合は表記販売者にお問い合わせ下さい。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 発証書に配載された任所・電力情報などの個人情報を含むお客様の情報は、法令及び当社が別差定める個人情報保護指針 (https://www.choshu.co.jp/compliance) (こ基づき、適切に取り扱います。
- (2) 第三者への提供:保証書に記載されたお客様の個人情報は、修理のために当社から修理委託している保守者などに提供する場合がございます。ご了承下さい。
- (3) 利用目的の制限:保証書に記載されたお客様の個人情報は、あらかじめお客様の同意を得ないで、利用目的の遠成に必要な 範囲を超えて取り扱うことはございません。

(H-44)





